

# つよくやさしい日本を岩手からつくる

## つよくやさしい日本のための5つの目標

### 01 命と生活を守る!

- 食の安心・安全確保、食料自給率向上
- 長期化する物価高対策強化
- 地域医療体制の強化へ診療報酬の引き上げ

### 02 岩手の生活を豊かに!

- 農林水産業の振興と所得向上
- 中小企業支援で賃上げへ
- ILC・半導体・自動車関連の新産業誘致強化と創出
- 次の時代をつくる起業家や自営業者への手厚い支援

### 03 生涯地域で安心して暮らせる国に!

- 介護・障がい福祉サービス、医療、保育、教育など、社会基盤を支える人材の確保と処遇改善
- 介助付き就労支援など障がい福祉サービスの拡充
- 鉄道、道路のバリアフリー化やEV充電施設の障壁の除去などの地方公共交通の利便性向上
- ジェンダー・ギャップ解消で女性活躍支援

### 04 防災体制を強くする!

- 誰ひとり取り残さない防災・減災体制
- 日本海溝・千島海溝 地震・津波対策
- 道路インフラの整備  
北・北道路/大船渡内陸道路  
国道4号線4車線化/国道343号線

### 05 子どもたちに夢・希望を!

- 国の責任における教育費・給食費の完全無償化
- 子どもの居場所づくり、学校と学童、保育との連携などの子ども・若者支援の拡充
- チャレンジ夢基金を創設して、何度でもチャレンジできる社会
- スポーツ文化芸術を通じた共生社会の実現



## IWATE SPIRIT

### 岩手の粘り強さを、政治に!

「政治とは生活そのもの」という信念のもと、障がいのある方、健常者、女性、子ども、高齢者の皆さん、誰もが安心できる社会を目指しました。車いす議員としての視点と、県民皆さまの声を、国政に反映することができました。どんなに課題が山積しようとも、困難が待ち受けていようとも、あきらめずに挑戦することで道はひらけると確信しています。

そう信じて歩いてこられたのは、同じ岩手で生きる皆さまの姿に、何度も力をいただけてきたからです。岩手県民には、冬の厳しさの中を生きる力があります。風土に育まれた忍耐強さ、粘り強さはどの地域にもまさることでしょう。強さとやさしさを兼ね備えた日本を、ここ岩手からつくってまいります。

参議院議員 横沢友かのり

## PROFILE

1972年 - 紫波郡矢巾町生まれ 不動小、矢巾中、盛岡工業高卒  
スズキ(株)のテストライダー等を経て全日本モトクロス選手権などに参戦  
1997年 - 練習中の事故で脊髄損傷 車いす生活に  
1999年 - チェアスキーと出会い、国内の各大会で上位入賞  
2010年 - バンクーバー・パラリンピックアルペンスキー日本代表  
2014年 - ソチ・パラリンピックNHK解説者  
2019年 - 参議院議員

各SNSはこちら →



立憲民主党公認  
横沢友かのり